

展覧会

Exhibition

2024年3月16日(土)―5月6日(月)

【コレクション展Ⅰ】

コレクション 2000-2022

当館が2000年から2022年の間に収蔵した作品の中から、主に2000年以降に制作された現代美術作品を紹介しします。

【コレクション展Ⅱ】

新・収蔵品展―令和4年度収蔵―

令和4年度に新たに収蔵した、書14点、日本画2点、工芸2点の計18点を展示しします。
(前年度展覧会)



岩田とも子
《山宇宙望遠鏡標本》
2011年

2024年5月18日(土)―6月23日(日)

【コレクション展】

現代書を拓く

当館の収蔵品の中から、現代的な書表現に注目して選んだ作品を展示しします。前衛書や少数数書、一字書、大字仮名、漢字仮名交じりの書、中国明清時代の長条幅をベースとした書など、近代以降に誕生した多彩な表現に触れてみてください。



松井如流《思無邪 論語-》
1969年

2024年7月13日(土)―9月1日(日)

【企画展】

平山郁夫のスケッチ帖

―仏教の来た道・シルクロードをたどる旅

平山郁夫シルクロード美術館の協力により、日本画家・平山郁夫(1930-2009)が玄奘三蔵の足跡をたどるシルクロードの旅で描いたスケッチ帖の一部を、素描や資料と併せて紹介しします。



平山郁夫《出現》1962年

【コレクション展】

佐久市立近代美術館 素描コレクション

当館が所蔵する素描作品を中心に、関連する本画とともにその魅力を紐解きます。

2024年9月14日(土)―11月4日(月)

【企画展】

牧野 一泉 日本画展―人型の向こう側

佐久市出身の日本画家・牧野一泉(1951〜)は、主に創画会で作品を発表しています。在来の日本画技法に捕われずAssemblage*などで、新しい空間表現を模索しています。現象的な形象から自立した造形へ。作家の自選展です。



牧野一泉
《Study for Labyrinth》2000年

*「寄せ集め」「組み立て」を意味する仏語。現代美術では日用品や廃棄物など立体物を寄せ集めて表現に使用する技法をいう。

【コレクション展】

コレクション 創画の美術・佐久の美術

創画会所属の作家や佐久ゆかりの作家の作品を、収蔵品から紹介しします。

2024年11月23日(土・祝)―12月15日(日)

【公募展】

第13回 比田井天来・小琴顕彰

佐久全国臨書展

観覧無料

2025年1月4日(土)―1月26日(日)

【公募展】

第39回 佐久平の美術展

同時開催

●佐久平の美術展 第38回受賞者展

観覧無料

2025年2月8日(土)―2月24日(月)

【公募展】

第20回 佐久市児童生徒美術展

日向裕・綾 美術コンクール

同時開催

●第20回佐久市児童生徒写生大会作品展

観覧無料

※「佐久平の美術展」は8月上旬、「日向裕・綾美術コンクール」は11月上旬から応募要項の配布を予定しています。

2025年3月15日(土)―5月6日(火)

【企画展】

田村文雄版画展―虚が実を支配する―

小諸市出身の版画家・田村文雄(1941〜)の制作した非日常的な物語性を感じられる作品を紹介しします。

【コレクション展Ⅰ】

「ふしぎ」な美術

よく見ると不思議なところがある作品や、よくわからないモチーフを表現した作品、抽象的な表現で構成される作品を展示しします。作家が作品に散りばめた「ふしぎ」を、想像しながら鑑賞しませんか？



田村文雄《風の粧ひⅣ》
(女子美術大学美術館蔵)
1985年

【コレクション展Ⅱ】

新・収蔵品展―令和5年度収蔵―

令和5年度に新たに収蔵した作品を初披露しします。

開館時間

Opening Hours

9:30~17:00

休館日

Closed Days

月曜日(祝日の場合開館)、祝日の翌日(土・日曜日を除く)、年末年始、展示替え期間等

観覧料

Admission Fee for Collection Exhibitions

- 一般: 520 (410) 円
- 学生: 410 (310) 円
- 18歳未満: 無料 *高校生も無料
()内は20名以上の団体料金
展覧会によって料金が変わる場合があります。

観覧料が免除となる方

Admission Fee Exemptions

- 障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名
(受付にて手帳をご提示ください。)
- 小中学生が教育課程に基づく教育活動の一環として観覧する場合、その引率者全員
(事前申請が必要です。申請方法等については電話でお問合せください。)

平山郁夫作品展示

Exhibition Period of Ikuo Hirayama's Works

当館で所蔵する初期の大作3点は、以下の期間に展示されます。一度にすべての作品をご覧いただくことはできません。平山郁夫作品展示のみを鑑賞する場合も観覧料が必要です。

4/1―5/6 天山南路(夜)(1960)

5/18―6/23 出現(1962)

7/13―9/1 出現(1962)

9/14―11/4 仏教伝来(1959)

3/15―3/31 天山南路(夜)(1960)